



# みどり市

2013 11月 5日  
NO. 29

# 議会だより



## あずま小・東中学校合同運動会開催

9月28日(土)、雲一つない秋晴れのもと、あずま小・東中学校の第1回合同運動会が開催された。

町民一体となってのラジオ体操、児童生徒の雄姿、力強い入場にも感動した。

小規模ながらも趣向を凝らした運動会、応援に駆けつけた町民の声援がこだまし、大変賑やかな運動会であった。

## 平成25年第3回定例会(9月)

### 〈主な内容〉

本会議	2 ~ 3
決算特別委員会	4 ~ 5
常任委員会報告	6 ~ 7
一般質問	8 ~ 17
まちの声	18

# 平成24年度決算が認定されました

第3回定例会は、9月4日から9月27日までの24日間の日程で開かれ、平成24年度決算の認定をはじめ、条例改正、平成25年度補正予算などの議案、竜巻被害対応のための補正予算の追加議案が上程され、慎重審議の結果、原案のとおり可決しました。また、一般質問には、13名の議員が登壇し、活発な議論が行われました。決算については、決算特別委員会を設置し、3日間にわたりさまざまな質疑が展開され、慎重な審査が行われました。

## ピックアップ

### ■平成24年度決算

平成24年度一般会計決算  
実質収支7億4474万  
9774円

平成24年度一般会計の  
歳入決算額は181億1  
723万円で、歳出決算  
額は171億6064万  
円で、歳入歳出差引額は  
9億5658万円となり  
ました。この差引額から、  
平成24年度繰越明許費お

りで、歳入歳出差引額は  
9億5658万円となり  
ました。この差引額から、  
平成24年度繰越明許費お

### ■平成25年度一般会計補正予算

強い農業づくり交付金事業

笠懸野菜集出荷所の集出

荷貯蔵施設整備のための補

地など  
大間々図書館駐車場用  
No. N-1調整池

3764万4千円  
1442万7千円

竜巻被災者支援・災害復

旧事業

1億8150万8千円

## 市長提出議案

可決、承認、認定された  
議案は次のとおり

- ◆ 平成24年度一般会計決算  
別会計決算
- ◆ 同 鉄道経営対策事業特別会計決算  
勘定)特別会計決算
- ◆ 同 国民健康保険(事業所勘定)特別会計決算  
勘定)特別会計決算
- ◆ 同 国民健康保険(診療所勘定)特別会計決算  
後期高齢者医療特別会計決算
- ◆ 同 後期高齢者医療特別会計決算  
後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- ◆ 同 介護保険(保険事業勘定)特別会計決算  
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計決算
- ◆ 同 戸別浄化槽事業特別会計決算  
簡易水道事業特別会計決算
- ◆ 同 農業集落排水事業特別会計決算  
下水道事業特別会計決算
- ◆ 同 富弘美術館事業特別会計決算  
競艇事業特別会計決算
- ◆ 同 水道事業会計決算  
報酬費用弁償支給条例の一部改正
- ◆ 過疎対策のための市税の課税特例に関する条例の一部改正
- ◆ 国民健康保険税条例の一部改正
- ◆ 子ども・子育て会議条例の一部改正
- ◆ 住宅管理条例の一部改正
- ◆ 財産の取得(消防団第6分団の水槽付消防ポンプ自動車)  
財産の取得(消防団第6分団の水槽付消防ポンプ自動車)
- ◆ C T 診断、X線一般撮影、デジタル画像診断装置)  
市道の路線廃止
- ◆ 平成25年度一般会計補正予算(第2号)  
市道の路線認定
- ◆ 平成25年度一般会計補正予算(第2号)  
国民健康保険(事業所勘定)特別会計補正予算(第2号)  
国民健康保険(診療所勘定)特別会計補正予算(第2号)
- ◆ 同 介護保険(保険事業勘定)特別会計決算  
後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- ◆ 同 介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計決算  
後期高齢者医療特別会計決算
- ◆ 同 戸別浄化槽事業特別会計決算  
簡易水道事業特別会計決算
- ◆ 同 農業集落排水事業特別会計決算  
下水道事業特別会計決算
- ◆ 同 富弘美術館事業特別会計決算  
競艇事業特別会計決算
- ◆ 同 水道事業会計決算  
報酬費用弁償支給条例の一部改正

\*N-1調整池…笠懸町阿左美752番地1

勘定) 特別会計補正予算  
◆ 同 介護保険(介護サー  
ビス事業勘定) 特別会計  
補正予算

◆ 同 戸別浄化槽事業特別  
会計補正予算

◆ 同 簡易水道事業特別会  
計補正予算

◆ 同 農業集落排水事業特  
別会計補正予算

◆ 同 企業用地整備事業特  
別会計補正予算

◆ 同 下水道事業特別会計  
補正予算

◆ 同 富弘美術館事業特別  
会計補正予算

◆ 同 競艇事業特別会計補  
正予算

◆ 同 水道事業会計補正予  
算

◆ 同 一般会計補正予算  
(第3号)

## 請 願

- ◆ 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書採択の請願
- ◆ 「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

◆ 衆議院小選挙区の選挙区割りの更なる見直しを求める意見書  
衆議院小選挙区選出議員の選挙区の区割りについては、平成25年3月28日に衆議院議員選挙区画定審議会が、平成22年国勢調査の結果に基づき、内閣総理大臣に見直しの勧告を行い、関連する法案が4月23日に衆議院で可決された。

## 9月補正予算の状況

一般会計		補正額	3億6537万0千円
		補正後の額	184億3334万5千円
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	補正額	2億0184万2千円
	国民健康保険(診療所勘定)	補正額	▲1222万3千円
	介護保険(保険事業勘定)	補正額	677万7千円
	介護保険(サービス事業勘定)	補正額	184万2千円
	戸別浄化槽事業	補正額	80万9千円
	簡易水道事業	補正額	172万0千円
	農業集落排水事業	補正額	96万6千円
	下水道事業	補正額	522万5千円
	富弘美術館事業	補正額	203万8千円
	競艇事業	補正額	45億1352万6千円
事業会計	水道事業会計	補正額	6万8千円
		補正後の額	15億7743万8千円

## 意見書の要旨

### 新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書

新聞は、日々の広範なニュースや情報を正確に報道し、多様な意見・論評を広く地域住民に提供することによって、国民の知る権利の保障と議会制民主主義の健全な発展に大きく寄与している。

今後も地域住民がより少ない負担で、どこでも多様な新聞を容易に購読できる環境を維持していくことは、民主主義と地域文化の健全な発展に不可欠である。国においては、消費税増税に際し、複数税率の導入と新聞に軽減税率を適用するよう強く要望する。

## 監査の意見要旨

1票の格差は2倍以内に是正されるが、平成の大合併により選挙区が分割された市町村の区割りの見直しは不十分である。

国においては、衆議院小選挙区の選挙区割りの更なる見直しが早期に行われるよう強く要望する。

入決算額は、前年度より1.3%の減少となつた。主な要因は、市税の減収や子ども手当から児童手当への制度改正に伴う国からの負担金の減額などである。

歳出は、行政改革実施計画などの実施によって、各種経費の縮減に取り組み、

総体的にはおおむね堅実な予算執行がなされている状況がうかがわれたが、一般会計・特別会計を合わせた歳出予算執行率は94.6%で前年度より0.2ポイント減少となっているため、予算編成時における十分な検討により、適切な予算額の算定に努められたい。



## 決算特別委員会

本委員会に付託された案件は、平成24年度みどり市一般会計歳入歳出決算の認定から平成24年度みどり市水道事業会計決算の認定までの15件である。

9月11日に議長を除く17

名で構成し、委員長に荻野忠委員、副委員長に武井俊一委員を選任した。9月12

日、13日、17日の3日間にわたり、議場において、市長をはじめ執行部の出席を求め審査を行った。

決算審査にあたっては、執行部から出された決算書、そのほかの資料をもとに、担当部局長、担当課長より詳細な説明を受け、各議案に対し慎重に審査を行つた。全議案の審査終了後、議案ごとに採決の結果、全議案を原案のとおり認定すべきものとすることに決定した。

審査の過程において、各委員から貴重な指摘および

要望、意見が述べられた。今後の行政執行の上で、特に指摘、要望のあった件においては、十分留意され、改善が図られるよう強く要望する。

### 主な質疑

**問** 臨時財政対策債の発行可能額を満額借りなくとも、借りたこととして交付税措置されるため、少しでも借入額を減額した方が得策ではないか。

**財政課長** 100%地方交付税として措置されるため、満額借り入れている。財源を最大限有効に活用する方針だ。

**問** 公共下水道事業で不納欠損があるが、また普及率の状況は。

**都市計画課長** 不納欠損だが、税法に準じて対応することになる。徴収努力をしてきているが、一定の期間を過ぎると徴収権が消滅し

てしまふことから、不納欠損処分をした。普及率は、平成24年度末で37・96%。供用可能地域になつても接続しない世帯が多くある。接続率の向上に努力したい。

**問** みどり市消防団は15個分団あるが、団員数の現状と入団への取り組みは。

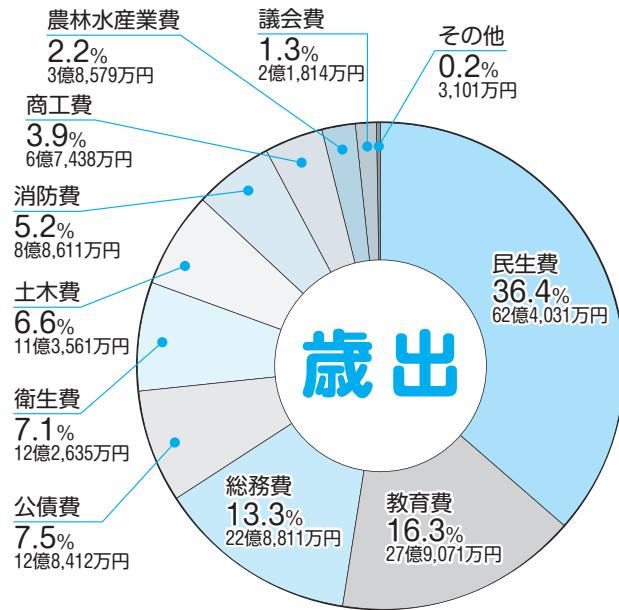
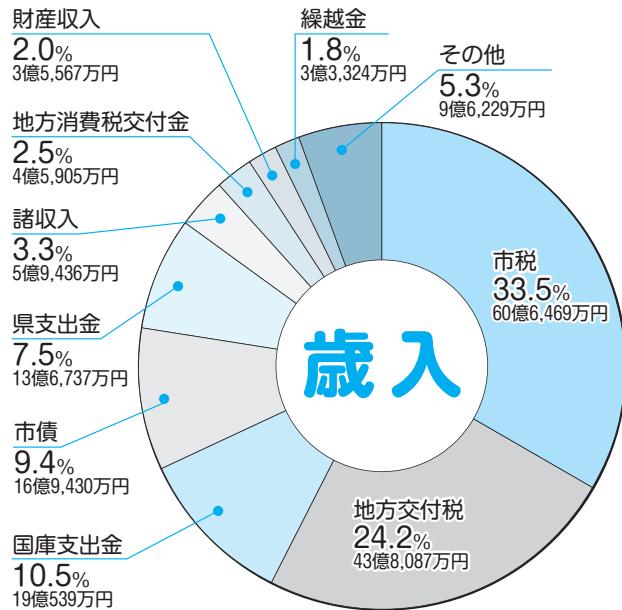
**総務課長** 定数306人に對して団員は275人、充足率は89%であり、団員確保は重要な課題である。新入職員にも研修会で入団を働きかけている。



荻野忠委員長

# 平成24年度 決算概要

一般会計	入ってきたお金	使ったお金
合 計(内訳は下のグラフの通り)	181 億 1,723 万円	171 億 6,064 万円



特別会計	入ってきたお金	使ったお金
・鉄道経営対策事業	6,119 万円	6,119 万円
・国民健康保険(事業勘定)	61 億 7,278 万円	58 億 3,170 万円
・国民健康保険(診療所勘定)	1 億 9,918 万円	1 億 7,740 万円
・後期高齢者医療	4 億 4,542 万円	4 億 4,261 万円
・介護保険(保険事業勘定)	35 億 4,516 万円	34 億 8,131 万円
・介護保険(介護サービス事業勘定)	2,132 万円	1,938 万円
・戸別浄化槽事業	482 万円	320 万円
・簡易水道事業	7,058 万円	6,767 万円
・農業集落排水事業	6,475 万円	6,310 万円
・下水道事業	7 億 8,036 万円	7 億 0,579 万円
・富弘美術館事業	3 億 1,682 万円	3 億 0,767 万円
・競艇事業	758 億 9,149 万円	755 億 1,178 万円
・企業用地整備事業	1,400 万円	0 万円

事業会計	入ってきたお金	使ったお金
・水道事業(収益的収入および支出)	9 億 9,998 万円	9 億 2,602 万円
(資本的収入および支出)	8,176 万円	2 億 8,889 万円

# 総務文教常任委員会

その他

本委員会は、執行部出席のもと9月20日に開催した。

## 付託された議案

### ●報酬費用弁償支給条例の一部改正

本改正は国の子ども・子育て支援法の制定により、子育ての事業計画をつくり施策を行うため、子ども・子育て会議を設置し委員報酬を支払う。日額8000円を報酬費用弁償支給条例の中に附属機関の報酬として新たに規定するもの。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決定。



消防車

車両の入替は概ね20年を一つの区切りと考えていることなど。今回、18年目ということだが、どのような点で判断したかや入れ替えは前後していないかなど。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

## 適用を求める意見書採択の請願

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

## ●消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

委員から税金は低い方に越したことはないが、社会保障の財源としていくといふ考えのなかで、本当に厳しい選択だとは思うが、実施にあたって、軽減税率などの措置も検討されているので、社会保障の財源としての将来を考えた場合やむを得ない状況だなどがあり。

討論もなく挙手なしによつて本請願は、不採択すべきものと決定。

意見書を作成して、提出したい。

# 市民福祉常任委員会

## ●衆議院小選挙区の選挙区割りの更なる見直しを求める意見書の提出

委員長 この件に関しては、群馬県議会、桐生市議会も採択をされている。みどり市議会が機を逸してはならない。

本委員会は、執行部出席のもと9月18日に開催した。

## 付託された議案

### ●市税条例の一部改正

本委員会は、執行部出席のもと9月18日に開催した。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

## ●過疎対策のための市税（固定資産税）の課税特例に関する条例の一部改正

本委員会は、執行部出席のもと9月18日に開催した。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

消防車両入れ替えは、20年を目途に毎年1台ずつ行う事業の一環であり、順番通り、みどり市納入する。意見として消防団第6分団に新車両を納入する。

## 付託された請願

### ●新聞への消費税軽減税率

住宅購入を平準化するため、住宅ローン控除の対象期間の延長および個人住民税における住宅借入金等特別控除限度額の拡充をするもの。

質疑では、市税の減免制度や納税についての質疑があり、災害などの特別な事情を除き、原則、減免はない。納税の猶予のなかでの分割納付になることを認め。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

### ● 国民健康保険条例の一部改正

東日本大震災に係る被災居住用財産を譲渡した場合には、譲渡所得の課税特例の受けられる期限について、

現行の震災の日から3年を経過する年の年末までを、7年までに期限延長するも

の。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

### ● 後期高齢者医療に関する条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律などの改正に伴い、後期高齢者医療に係る延滞金利率の見直しを行うもの。

改正内容は、市中金利が低下していることを踏まえ国税に係る延滞税の見直しに合わせ、地方税法に準じて規定するもの。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。



### ● 子ども・子育て会議条例

子ども・子育て支援法の制定により、事務処理などを行う合議制の機関として、みどり市子ども・子育て会議を設置するためには必要な事項を条例で定めるもの。

質疑では、子育て支援のニーズ調査（アンケート）はいつごろまでに行うのか、委員の任期は継続するのかなどの意見があり、ニーズ調査は12月までに終了したことや、5年を1期とする「子ども・子育て支援事業計画」の策定には委員の

ものと決定。

### ● 財産の取得

国民健康保険診療所のC

任期を継続することもあるなどを確認。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決するものと決定。

T装置などの老朽化に伴い、全身用X線CT診断、X線一般撮影およびデジタル画像診断装置を取得するもの。質疑では、保守管理委託料やCT診断装置の活用についてなどの質問があり、1年目は月額4万円の保守料とされ、2年目以降は年々増加する見込みである。

管理委託料がかかることや、新規購入のCT診断装置はこれまでより早く正確に診断できることを確認。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

## 経済建設常任委員会

### 付託された議案

#### ● みどり市営住宅管理条例の一部改正

福島復興再生特別措置法の施行により、入居者資格

の特例が定められたことにによる改正。特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律の所得の基準額の改正。

割増賃料の部分が特定優良賃貸住宅の供給の規定に抵触するために、該当する条文を削除するもの。

討論もなく挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

### ● 市道の路線認定

市道笠懸1411号線は開発協議に基づいて平成25年6月12日付で寄附を受け今回認定するもの。竣工検査、

T装置などの老朽化に伴い、全身用X線CT診断、X線一般撮影およびデジタル画像診断装置を取得するもの。質疑では、保守管理委託料やCT診断装置の活用についてなどの質問があり、1年目は月額4万円の保守料とされ、2年目以降は年々増加する見込みである。

管理委託料がかかることや、新規購入のCT診断装置はこれまでより早く正確に診断できることを確認。

討論もなく、挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。



市営住宅

# 市政を問う

## 一般質問

**Q 場所の選定がされていない理由は**

**A 学校区を決めるのが先決だ**



大澤 映男 議員

笠懸小学校の分離について、平成20年12月に実施したアンケートの結果と地区懇談会の総括は。

教育部長 教職員の大半は早急な改善が必要と回答。保護者は、問題なしと早急な改善が必要がほぼ半々。懇談会は今年3月から市内3町と各種団体も含め15回開催し683名が来場し90以上の意見が出た。大規模

問 市長が分離すると公言したのに速やかに計画が実施されないのはなぜか。

教育長 一刻も早く大規模校問題を解消したいという気持ちで臨んでいる。特に合併前の笠懸町からの懸案であり難しい事業である。多額の費用を伴うこともあり、市民の理解を得ながら進めなければならない。今は子どもが欲しい物を用意してもらえることが多い時代だが、多方面から検討し熱心に議論する意気込み、

問 平成20年12月にアンケートを実施したのは、そこ

校問題を何とか解消したい思いは共通だ。また旧神梅小と旧福岡西小の跡地の利活用問題も並行して進めるべきだった。深く反省している。

問 市長も教育現場も改善を望み、地元でも要望が出ている。場所の選定がされない理由は。

教育長 法律の改正により学校区を決めるのが先決だ。世の中、少子高齢化になつてているのに、笠懸小学校区は児童が増加している状態。本当に笠懸小学校区の子どもたちのことを考え定されてもよいのでは。

問 何度質問しても答えは同じだ。市長の考えは。

市長 教育委員会が一生懸命やっているのは評価している。必ず、遠くない将来に判断を出し、きちんと示すことができると思つてい

ということ。5年間もそのままにしていたのがうかがえる。今後5年以内に開校は見られるのか。



笠懸小学校

る。決して、停滞しているとか動きがないとは思っていない。

### 次回定例会(予定)

**11月28日(木)**

**午前9時30分から**

皆さんの  
傍聴をお待ち  
しています。

問い合わせ

☎76-1970

# Q 地球温暖化対策によるエアコンの設置を A 順次設置ができるよう検討したい



宮崎 武 議員

な位置づけにあるのか。  
**保健福祉部長** 意見書には拘束力はないが、主治医は患者と直接接し、状況を掌握していると判断している。

**宮崎** 人が人を審査すると、いうことを今一度慎重に判断し、適正な状態で審査できるような体制づくりを要望する。

**問** 市境道路改良について申請する場合や、2年ごとの更新の際にも慎重かつ適正に行なうことが重要だ。更新の場合で、状態が悪かつたりしながらも介護度が下がるといった現状があつた場合、みどり市ではどのような対応をするのか。

**都市建設部長** 確かに協定

ができないよう進めたい。  
**問** 笠懸町久宮、伊勢崎境のみどり市道の側溝付舗装道路は、要望からすでに6年が経過している。完成はいつになるのか。

**都市建設部長** 平成25年度中に完成させたい。

問題 地球温暖化による今夏の暑さは異常な状況だ。小学校や中学校など、来年度予算に盛り込み各教室にエアコンの設置を強く要望する。

**教育部長** 予算的には1億円以上となる。単年度では、大変な状況もある。順次設

置ができるよう早期に検討をしていく。  
**問** 笠懸第一保育園舎の屋根の一部に熱交換塗料を平成24年6月に塗ったが、今後は、教育施設や保育施設のパールなどにも塗装し、暑さ寒さの対策を行ってほしい。

**教育部長** 子どもたちの活動する場所に塗装したり、新たな建物塗装がある場合には、優先的に検討し、温暖化対策などを進めたい。



## 寄附行為の禁止

選挙の有無にかかわらず、議員が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。

有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

### 禁止されている寄附(例)

- ✗ 病気見舞い
- ✗ 祭りへの寄附差入れ
- ✗ 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ
- ✗ 結婚祝、香典  
(政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります)
- ✗ 葬式の花輪、供花
- ✗ 落成式、開店祝の花輪
- ✗ 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ
- ✗ 入学祝、卒業祝
- ✗ お中元、お歳暮など





上岡 克己 議員

問 学校給食センターの民間委託について、どう考えているか。

問 地元農産物を計画的に供給するには

## A 地元農産物を計画的に供給するには

Q

**地元農産物を計画的に供給するには**

**A 関係者と検討し使用率を伸ばしたい**

教育部長 給食業務の形態は、笠懸町では、正職員と臨時職員による自校直営方式で行っている。大間々町・東町については、調理、洗浄、配達業務の一部を業

問 地元農産物を計画的に供給することについての考え方。



教育長 グリーンアリーナは屋内スポーツ施設の拠点として位置づけ、市民の親交・健康増進に寄与している。

市長 3施設はスポーツ・文化・芸術を広める施設だ。儲かるための施設ではないが、採算は考えなくてはいけない。

教育長 重要な3施設なので、活用方法も多彩だと思うが市長の考えは。

社会教育の点からも重要なと思うが、教育長の考えは。

ともに、市内小中学校との連携により、心の教育を進めている。指定管理者制度の導入については、引き続き活用していきたい。引

経営的には向上していると思うが、3施設については、文化・体育・芸術と方向性は違う。学校教育、

社会教育の点からも重要なと思うが、教育長の考えは。

つた施設で、市民活動の拠点としている面もあり、引き続き活用していきたい。引

断していきたいと考えている。

個々の生産者だけでは、学校で必要とする量を安定的に確保することは難しく、大規模な流通に依頼すると、

教育部長 給食について、

ハンバーグ、カレーなど洋

を納入される傾向がある。

食系は意外と残らない。その反面、きんぴらやひじき、豆類を使用した和食系が残る傾向にある。学校でも担任や栄養士による児童、生徒への指導、そして放送での呼びかけや給食委員会活動を通してポスターの掲示など実施している。また、

地元生産物の提供で、生産に携わった人が目に見えることにより、物を大切にしたり、知っている人が作ったということで、食べ残しを減らす効果があるのではないかと



地元生産物の提供で、生産に携わった人が目に見えることにより、物を大切にしたり、知っている人が作ったということで、食べ残しを減らす効果があるのではないかと

かと考えている。

問 地元農産物を計画的に供給することについての考え方。

教育部長 野菜を中心

今年、8月8日に大間々学校給食センターがオープンし、新しいシステムをそろえて見学、研修ができるようになつてるので、現状を見てもらい、また、食べ比べをしてもらい、今後判

問 地元農産物を計画的に供給することについての考え方。

教育部長 野菜を中心

くなっている。理由として、個々の生産者だけでは、学校で必要とする量を安定的に確保することは難しく、大規模な流通に依頼すると、どうしても地場産以外の物を納入される傾向がある。学校給食は1ヶ月単位の献立に基づき、あらかじめ定めた量を定まった時間に納入することが重要である。

今後、生産者、学校関係者、流通関係者、そして、行政が検討を加えていかないと地元野菜の使用率は伸びない。

## Q 観光振興計画の推進は

### A 推進委員会が組織された



武井 俊一 議員

が考えられる。次の「みどりの日」までには取り組みができるよう考えたい。

問 元日恒例のニューレイ  
ヤー駅伝をみどり市の知名度向上につなげるために、  
どのような取り組みが必要  
か。

教育部長 大会運営に携わる多くの市民の励みになる

局に働きかけたい。  
市長 みどり市や風景が全國に流れるよう知恵を出したい。中継地点になるよう引き続き働きかけていく。

問

観光振興計画が「絵に書いたもち」にならないよう  
に推進するには。

産業観光部長 計画を着実に実行していくために、ボランティアによる観光計画推進委員会が組織された。

市長 みどり市や風景が全國に流れるよう知恵を出したい。中継地点になるよう引き続き働きかけしていく。

問

人・物・金についてはこの委員会によるところが大きい  
とされる。資金について  
は、事業評価など踏まえ対応していく。

問 5月4日「みどりの日」  
を使って全国に情報発信し  
ては。

産業観光部長 すでに実施している行事時期の変更、  
市有施設入場料無料化など

問 小学校分離新設の財源は。

教育部長 起債として、合併特例債、学校教育施設整備事業債がある。補助金は、

公立学校施設整備費  
国庫負担金、学校施設環境改善交付金などある。

問 みどり市の負担割合は。

教育部長 財源の組合せにより異なるが、

起債の元利償還金を含め、およそ29パーセントから57パーセントが見込まれる。

## Q 効率よく事業ができるか考えるべき

### A 重要課題だ



荻野 忠 議員

晴らしかつたが、前橋市に開院され、不可能になった。早い段階から、税金を使い、調査をしていたが、何が足りなかつたのか。みどり市の将来のために反省と検証は大切なことだ。みどり市のトップセールスマントしで企業訪問を行うなどしてきたが、感触は。

市長 地元中心に工場拡大

などに努力した。インター

チエンジの近くの周辺企業

のマグロ解体ショー、祇園祭りの子供広場など若者の発想から生まれたものなど



産業観光部長 青森県大間

のマグロ解体ショ



**高草木 良江 議員**

## Q 介護マークの普及推進を A 早期実現したい

問 介護者は肉体的、精神的負担を抱えているので、理解をし、支える環境を整えるべきである。

認知症介護者の家族から「周囲に介護していることを知らせるマークを作つて欲しい」との要望で静岡県が作成した「介護マーク」

がある。みどり市も普及推進するべきでは。 保健福祉部長 静岡県で取り組みがはじまり、現在では厚生労働省の周知、情報提供を受けて全国300余りの市区町村で配布されている。群馬県ではまだ取り組み事例がないが、介護者

福祉避難所をまだ1カ所も指定していない。防災担当課などと協議し小学校区に1カ所以上の指定を目指し、平成25年度中には3町それぞれ1カ所以上。公的施設を指定し、その後、福祉施設に協力の募集をかけたい。

**保健福祉部長 みどり市は**

あり、無くしてしまうのはもったいない。イベント事業を観光ともリンクさせ、発展させたいし、支援もできるようしたい。

問 いまにも国が破たんしそうな財政状況の中での、国からの補助金制度があるから、心配ないという理論は通用しない。優先順位を考え、いかに効率よく事業ができるのか、考えるべきだ。笠懸小学校の分離建設しかし。いかに無駄に税金を使わないで済ますことができるのか、地方も知恵を絞り、厳しい財政状況を乗り

切るべきでは。  
**市長** 少子高齢化の課題は、高齢者医療福祉費の増加、税収の減少、税の負担にも影響してくる。ハードの予算は削っていく時代になつた。ソフト面を前面に出しながら、地域全体を考え取り組みたい。 全国的な重要課題だ。



### 65歳以上人口が総人口に占める割合

高齢化率(%)	30年前	20年前	10年前	10年後推計
笠懸町	8.14%	11.01%	14.13%	25.73%
大間々町	10.11%	14.89%	21.58%	36.52%
東町	15.23%	24.88%	33.71%	55.86%

の方がトイレなどで困っている状況もある。みどり市も早期に実現に向けて検討したい。

問 要望している「元気なお年寄りの推進」についてお年寄りの推進について検討したい。

保健福祉部長 有償ボランティアで、地域で助け合えるシステムを検討している。

問 災害時要援護者避難対策で、厚生労働省の調査では、福祉避難所を1カ所以上指定している市区町村は

平成23年3月現在で41・8%、残り6割近くは1カ所も指定していないのが実態で、みどり市もその中に入っている。健康な人でも避難生活は過酷である。福祉避難所の確保は早急に取り組むべきでは。

都市建設部長 これまでと背景も状況も変わっているので速やかに見直しをしていきたい。

高草木 数件の事例を市民から聞いていて、数年前から要望していることだ。早く対処すべきだ。



介護マーク

非常食などの備蓄も考えていただきたい。

問 みどり市営住宅管理条例の中に「引き続き3カ月以上、市に住所を有し、又は市内に勤務しているものであること」の条文は、移住や定住促進に向けて変えるべきでは。

## Q 諸町地内の調整池は

### A 地権者と契約、支払いを実施した



杉山 英行 議員

0m、幅員5・0m以上を計画して全体計画を進めた

の計画は無かった。

問 来年度から計画を。

都市建設部長 歩道の無い

部分もある。改良の必要は

ある。計画は10・5m幅員

である。来年度に含めるか

検討したい。

問 歩行者専用トンネルの

桐生みどり消防署付近とひまわり畠温泉スタンド付近に調整池の設置は。

都市建設部長 排水対策の検討はしている。また、地下水が浅いためにいくつか候地を検討している。

問 調査をいつするのか。

都市建設部長 地形上集水

エリアを決める必要がある。

市全体の調整池を計画して

いる中で進める。

問 宅地開発の希望が出る

と大変になるが。

都市建設部長 情報を早く

押さえたい、見通しを判断

し、早い調査をしたい。

都市建設部長 場所が決

まつたので水路、道路につ

いて平成25年度中に関係者

に説明会を予定。用地面積

は3866m<sup>2</sup>、容量524

5m<sup>3</sup>で、水路延長650m、

水路幅90cm、道路延長62

mで、道路幅5m、

道路50号の岩宿方面の拡幅に

ついて計画は。

都市建設部長 今まで拡幅

設置を国土交通省と協議しては。

都市建設部長 現況トンネルは5・0m幅で歩行者は危険。専用通路は必要で国の協議は内部で検討。

問 今年度の事業か。

副市長 来年度の国の補助事業を考へている。県の事業もある。可能なら今年度の事業で実施の考えだ。

都市建設部長 現況トンネルは5・0m幅で歩行者は危険。専用通路は必要で国の協議は内部で検討。

問 岡登用水路の排水対策で堰の構造を自動堰に。

都市建設部長 歩道の無い

部分もある。改良の必要は

ある。計画は10・5m幅員

である。来年度に含めるか

検討したい。

問 歩行者専用トンネルの

桐生みどり消防署付近とひまわり畠温泉スタンド付近に調整池の設置は。

都市建設部長 排水対策の

検討はしている。また、地下水が浅いためにいくつか候地を検討している。

問 調査をいつするのか。

都市建設部長 地形上集水

エリアを決める必要がある。

市全体の調整池を計画して

いる中で進める。

問 宅地開発の希望が出る

と大変になるが。

都市建設部長 情報を早く

押さえたい、見通しを判断

し、早い調査をしたい。

都市建設部長 場所が決

まつたので水路、道路につ

いて平成25年度中に関係者

に説明会を予定。用地面積

は3866m<sup>2</sup>、容量524

5m<sup>3</sup>で、水路延長650m、

水路幅90cm、道路延長62

mで、道路幅5m、

道路50号の岩宿方面の拡幅に

ついて計画は。



金子 實 議員

## A 未設置、早急に検討する Q 笠小の学校規模を考える地区委員会の進ちょく状況は

問 笠懸小学校の新設分離

は、市長の新設表明と学校規模適正化基本方針に沿つて推進しているのか再確認したい。

教育長 施設の増設、学校区の再編、新設分離で検討の結果、1校を新設することが適切と判断し、基本方針に沿つて推進している。また、笠懸小学校の新設分離は、市長の新設表明と学校規模適正化基本方針に沿つて推進しているのか再確認したい。

問 教育委員間で意見の相違があるやに漏れ聞くが。教育長 内部で意見の相違はまったくない。

問 教育委員会では、平成23年8月第5回・同年10月第7回定例会で、新設校

は両毛線南側とする案を2

度確認している。同年5月以降、担当常任委員会・全員協議会で23回議題になつてあるが、議会に求めたものは。

童・生徒・保護者を対象に意識アンケートを実施し、結果を分析している③楽しい学校生活を送るアンケートを実施し、子どもたちが充実した学校生活への工夫を、この二学期から取り組む④社会教育団体・市民を含めた意識アンケートでは、2000名近い回答を得ている。

問 いじめ問題は、最近陰湿化し、自殺者まで出してしまっている。「チクル」という言葉がある、先生に伝えると倍返しがあるという。情報の把握と通報のあり方、対

策はどうなっているのか。  
教育長 平成22年度、いじめ問題のマニュアルを作成し、基本意識、未然防止、早期発見から解決までの方法を学校、家庭が連絡帳などを通して取り組んでいる。

問 教育部職員、教職員の働く環境はどうなっているのか。  
教育長 教職員の残業時間も2時間が7割、4時間も1割と言われる。水曜日のノーリスクデー、メンタルヘルスの研修会などをおしつけに努めたい。

教育長 教職員の残業時間も2時間が7割、4時間も1割と言われる。水曜日のノーリスクデー、メンタルヘルスの研修会などをおしつけに努めたい。



度確認している。同年5月以降、担当常任委員会・全員協議会で23回議題になつてあるが、議会に求めたものは。

第6区長、常見詔子議員、須永信雄議員連名で「笠懸小学校分離新設に伴う用地の選定について」の嘆願書が受理されている。両毛線

南側案についての2度の確認解を招くところもあるが、認は、その要望に沿つたものか。

教育長 個別の地区の考え方、嘆願書に沿つたものではない。

問 採用・不採用いずれの場合も、連絡先の須永信雄氏に回答することになつていたが、いつ、どう回答したのか。

教育長 誤解を招くので対応はしていない。

問 採用・不採用いずれの場合も、連絡先の須永信雄氏に回答することになつていたが、いつ、どう回答したのか。

教育長 誤解を招くので対応はしていない。



# Q 茨城県大洗町との市民交流は

A 縁ができると考えている

椎名祐司議員



についての考えは。

市長 大洗町長とは昨年、日光市姉妹都市交流事業で会談し、本年1月大洗町を訪問した。機が熟す、熟しないは別としても、大洗町とはいつでも交流できる空気は感じている。今後、市民、観光、市役所それぞれのレベルで交流の縁ができるものと考えている。

問 段差やくぼみなどの道路管理瑕疵事故の防止に努めるため、くぼみなどを発見しだい補修するような道

路パトロール体制は。

都市建設部長 現在、シル

バーパー人材センターに委託し、巡回中に修繕が可能なものはその場で応急的な修繕を行っている。

問 市長は茨城県大洗町長との会談の中で、相互の特

產品をそれぞれのイベントで販売するなど、お互いの活性化や発展のため、そして安全・安心のため協力し合えれば何よりであるとしている。大洗町との交流に

ついての考えは。

総務部長 早川貯水池は地

域防災計画の水防重要箇所として指定されている。現状、浸水被害の予測についての分析はしていない。

問 市は土砂災害警戒区域などの指定に対して住民説明会や関係各課から出された要望などを踏まえ、市の意見を群馬県へ回答している。今後、土砂災害

警戒区域などにかかる地番や地積、指定面積データの公表は行われていのか。

総務部長 公示図

書として航空写真などの関係資料は、桐生土木事務所や、みどり市の窓口で閲覧が可能になるが、地番や地積、指定面積データの公表は予定されていない。

# Q 教職員のゆとり確保を

齊藤潤議員



問 校務多忙の実態は。

教育部長 学力の定着や、

や習い事など、さまざまな

教育部長 県教育委員会の昨年の調査で、約9割以上の教師が忙しいと回答した。

問 校務効率化の目的は。

教育部長 教師のゆとりと、子どもと向き合う時間をつくることが第一の目的だ。

問 教員のゆとり確保のため、土曜授業の再開を望むが、市が認識する課題は。

教育部長 学校週5日制を

日ごろの悩みを解決し、信頼関係を築き、子どもの意欲、満足感を高めていくからだ。



## 一般質問

発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

- 取り組みが行われていることだ。
- 問 文部科学省は、来年度からの3年間で全公立学校での土曜授業実施を目指す。そうだが、市の方針は。**
- 教育長** 学校現場、地域、家庭で、混乱が生じないよう、慎重に進めていきたい。
- 問 I\*\*CT活用の効果についてどう考えるか。**
- 教育部長** 子どもたちの主体性、関心が高まり、学力向上につながると言われる。時間的なゆとりも生まれ、満足感、達成感も得られる。それが、教師の心のゆとり、満足感につながると考える。
- 問 文部科学省は、来年度から3年間で、全国100自治体をモデル地域にし、補助事業を行う方針だが、市の考えは。**
- 市長** 確かな学力を得るために一つと考へる。
- 問 学社連携の取り組みについて。**
- 教育部長** 外部人材を活用していきたいが、さまざまな課題がある。組織的なサポート体制を部内に作つてはどうか。



※ I\*\*CT (Information Communication Technology): 情報通信技術の略称。コンピュータやインターネットに関する技術、産業、設備、サービスなどの総称。

- ネートを兼ねているのが現状。今後、検討したい。
- 問 学校運営協議会制度（コミュニティスクール）について。**
- 教育部長** 保護者、地域のニーズなどをかんがみ、学校評議員にも配慮し、先進事例の収集、検証を進めたい。
- 問 課題もあるため、時期を見極めたい。**
- 齊藤 教育長** 前向きな検討を望む。実態にあわせて、教職員のゆとりをつくっていく努力は続けたい。

## 傍聴をお待ちしています

議会では市のさまざまな計画や市民の生活に直面したことなどが議論されています。

本会議は、どなたでもご覧いただけますので、ぜひ傍聴にお越しください。

問い合わせ先

みどり市議会事務局 ☎76-1970



## 会議録を公開しています

市議会の会議録を公開しています。市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.midori.gunma.jp/section/08gikai/>



笠懸町  
内池 福二大間々町  
青山 喜東町  
藤井香代子

## 編集後記

本部を側面から支援する役割を担っている。

今後の教訓として、市

## 笠懸町で30年

私は、住み慣れた桐生市から笠懸村時代に家族で引っ越してきました。

桐生市から笠懸村へは、家族にとって一大決心のいる転居でした。当時は、競艇場の西側に住まいを構えましたが、20年ほど前に現在の西鹿田に住まいを新築し転居しました。笠懸もこの30年大きく変貌を遂げました。これからも大きくとは言わなくとも、徐々に発展をし続けてほしいと願っています。私も、忙しい家庭生活や仕事の中、子どもたちの健全な成長を願つて、地域の子どもたちの手助けを行つてまいりましたが、みどり市の子どもを育てる意識の中に、明快な意思が見えない部分もあります。

住民の小さな声を市政に伝えることを使命とする市会議員の活躍を望みます。

麻薬や覚醒剤の乱用が社会問題化したのは終戦の混乱と退廃の社会情勢の中から始まり、その乱用は益々多様化、巧妙化しています。

怖いのは、若年層を中心とした乱用が拡大している事実です。更生保護女性会の活動の一つとして、市内の中学

校で薬物乱用防止教室を実施しています。小学校高校年からの指導が不可欠だと言われる事態になりました。

少子高齢化が進む東町で、地域住人老若男女みんな一緒に元気で、そして笑顔で過ごせるような地域づくりの手伝いをしようと思っています。

「こんにちは。お元気ですか。変わりないです」とか。「言葉かけや雑談、気

年からの指導が不可欠だと言われる事態になりました。

更生保護女性会では、平成23年に県指定を受けたのを機に大間々北小学校で薬物とは何か、体への影響、巧みな誘いに乗らない勇気などについて五感を通して学んでもらいました。

子どもたちが正しい知識をもつての成長を願い、この活動を続けたいと思います。

## 薬物の怖さを知りつ始めの一歩

「人生八〇年」とすれば私に残されているのは四分の一。この時をどう生きようかと考えます。

少子高齢化が進む東町で、情報の収集、応急措置、被害情報の報告、がれきの回収、市民への支援窓口の開設などを行つたが、

議会としては、個々の議員がそれぞれ対応をしていましたものの、議会として組織的な対応をするに至らなかつた。

（誤）藪塚駅→（正）藪塚境

しかし、他市の状況を見ると、議会として災害対策支援本部を設置し、対策支援本部長を本部長とし、各議員の被災状況の確認、各議員から的情報を市対策本部へ提供、市対策本部から的情報を各議員へ提供、被災地や避難所の状況調査など、市災害対策

台風18号に伴う竜巻被害の発生は、行政のみならず議会としても組織的な対応の必要性を課題として残したものだつた。

まず、行政側の対応としては、災害対策本部の設置、職員の動員、報道機関への情報提供、被害情報の収集、応急措置、被害情報の報告、がれきの回収、市民への支援窓口の開設などを行つたが、

議会としては、個々の議員がそれぞれ対応をしていました。議会として組織的な対応をするに至らなかつた。

## 編集委員

### お詫びと訂正

議会だより28号（8月5日発行）19ページ、4段2行目、藤生英喜議員の一般質問記事の中に表記の誤りがありました。

お詫びして訂正いたしました。

（誤）藪塚駅→（正）藪塚境

軽に楽しめる井戸端の機会を作ることが、人々のつながりを深めることになるでしょう。

こんな日常が「もしも」の時に、支え合い、生きる力となつくれたら良いと思います。

（誤）ホームページ／http://www.city.midori.gunma.jp/section/08gikai/○編集／みどり市議会広報特別委員会○印刷／エフエス

しかし、他市の状況を見ると、議会として災害対策支援本部を設置し、対策支援本部長を本部長とし、各議員の被災状況の確認、各議員から的情報を市対策本部へ提供、市対策本部から的情報を各議員へ提供、被災地や避難所の状況調査など、市災害対策

委員長 武井 俊一  
副委員長 齊藤 潤  
委員 常見 詔子  
椎名 祐司  
宮崎 武  
須藤 映男  
須藤 健久  
信雄 信雄